

事務事業名	木次図書館施設整備事業		所属部	教育委員会	所属課	社会教育課
政策名	総合計画体系	(IV) ふるさを愛し豊かな心を育む教育と文化のまちづくり《教育・文化》	所属G	社会教育G	課長名	小川 浩
施策名		(24) 生涯学習の推進	担当者名	川西泰恵	電話番号(内線)	0854-40-1073
基本事業名	(072) 学習環境の充実	予算科目	会計	款	項	目
			0	1	5	0
			2	5	2	5
			0	2	0	2
木次図書館施設整備事業						

1 現状把握の部

(1) 事業概要

①事業期間	②事業の内容(期間限定複数年度事業は全体像を記述)	③開始したきっかけ(いつ頃どんな経緯で開始されたのか?)
<input checked="" type="checkbox"/> 単年度のみ <input type="checkbox"/> 単年度繰返(年度~) <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度(年度~年度)	公共施設に省エネ設備を複合的に整備する ・太陽光発電システム、LED照明	地域グリーンニューディール基金を活用し、環境に配慮した公共施設(図書館)にするため

(2) トータルコスト

①事業費の内訳(概要)	委託料 682,500円 工事費 34,020,000円	事業費	国庫支出金 千円	21年度(決算)	22年度(決算)	23年度(決算)	24年度(計画)	25年度(計画)	全体計画
②延べ業務時間の内訳(業務の流れ等)	現場確認、設計、発注、日程等調整、検査、支払い	事業内訳	県支出金 千円			34,702			
		地方債 千円	その他 千円						
		一般財源 千円	事業費計(A) 千円	0	0	34,702	0	0	
		人件費	正規職員従事人数 人			1			
			延べ業務時間 時間			80			
			人件費計(B) 千円	0	0	315	0	0	
			トータルコスト(A)+(B) 千円	0	0	35,017	0	0	

(3) 事務事業の手段・目的・上位目的及び対応する指標

手段	① 主な活動	指標名	単位	21年度(実績)	22年度(実績)	23年度(実績)	24年度(目標)	25年度(目標)	最終(目標)
	23年度実績(23年度に行った主な活動)	⑤ 活動指標							
	太陽光発電システム、LED照明の整備	ア	太陽光発電、LED照明を整備している図書館数			1			
	24年度計画(24年度に計画している主な活動)	イ							
	なし	ウ							
		エ							
		オ							

目的	② 対象(誰、何を対象にしているのか)	指標名	単位	21年度(実績)	22年度(実績)	23年度(実績)	24年度(目標)	25年度(目標)	最終(目標)
	木次図書館	⑥ 対象指標							
	③ 意図(対象がどのような状態になるのか)	ア	太陽光発電、LED照明を整備する図書館数			1			
	太陽光発電システム、LED照明の整備	イ							
		ウ							
		エ							
		オ							
上位目的	④ 結果(どんな上位目的に結び付けるのか)	⑦ 成果指標							
	生涯を通じて、人生を豊かにするために学ぶ	ア	太陽光発電、LED照明が整備された図書館数			1			
		イ							
		ウ							
		エ							
		オ							
		⑧ 上位成果指標							
		ア	目頃から学習活動をしている市民の割合			34.2			
		イ							

(4) 事務事業の環境変化、住民意見等

① 事務事業を取り巻く状況(対象者や根拠法令等)はどうか変化しているか? 開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか?	② この事務事業に関するこれまでの改革改善の取り組み経緯	③ この事務事業に対して関係者(市民、議会、事業対象者、利害関係者等)からどんな意見や要望が寄せられているか?
環境に配慮した図書館になった。2年目以降は維持管理費の削減も期待できる。	特になし	不特定多数の住民が訪れることより、市民に省エネを訴えることができた

事務事業名	木次図書館施設整備事業	所属部	教育委員会	所属課	社会教育課
-------	-------------	-----	-------	-----	-------

2 評価の部(SEE) \* 原則は事後評価、ただし複数年度事業は途中評価

目的 妥当性 評価	① 政策体系との整合性 この事務事業の目的は市(町)の政策体系に結びつくか? 意図することが結果に結びついているか?	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】↷ ⇒3 今後の方向性・改革改善に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている ⇒【理由】↷ 環境に優しい図書館環境づくりに結び付く
	② 公共関与の妥当性 なぜこの事業を市(町)が行わなければならないのか? 税金を投入して、達成する目的か?	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】↷ ⇒3 今後の方向性・改革改善に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である ⇒【理由】↷ 市の生涯学習施設であるため
	③ 対象・意図の妥当性 対象を限定・追加すべきか? 意図を限定・拡充すべきか?	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】↷ ⇒3 今後の方向性・改革改善に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 適切である ⇒【理由】↷ 不特定多数の市民が訪れる生涯学習施設であるため適切である
有効性 評価	④ 成果の向上余地 成果を向上させる余地はあるか? 成果の現状水準とあるべき水準との差異はないか? 何が原因で成果向上が期待できないのか?	<input type="checkbox"/> 向上余地がある ⇒【理由】↷ ⇒3 今後の方向性・改革改善に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がない ⇒【理由】↷ 限られた予算の中で事業を行っており、成果向上の余地はない
	⑤ 廃止・休止の成果への影響 事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は?	<input type="checkbox"/> 影響無 ⇒【理由】↷ ⇒3 今後の方向性・改革改善に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 影響有 ⇒【その内容】↷ 環境に配慮した施設づくりができなくなる
効率性 評価	⑥ 類似事業との統廃合・連携の可能性 目的を達成するには、この事務事業以外他に方法はないか? 類似事業との統廃合ができるか? 類似事業との連携を図ることにより、成果の向上が期待できるか?	<input type="checkbox"/> 他に手段がある ↷ (具体的な手段, 事務事業) <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができる ⇒【理由】↷ ⇒3 今後の方向性・改革改善に反映 <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができない ⇒【理由】↷ 類似事業はなし <input checked="" type="checkbox"/> 他に手段がない ⇒【理由】↷
	⑦ 事業費の削減余地 成果を下げずに事業費を削減できないか? (仕様や工法の適正化、住民の協力など)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】↷ ⇒3 今後の方向性・改革改善に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】↷ 事業費の削減も検討したうえでの事業執行であり、これ以上の削減は困難である
公平性 評価	⑧ 人件費(延べ業務時間)の削減余地 やり方の工夫で延べ業務時間を削減可能か? 成果を下げずに正職員以外や委託でできないか?	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】↷ ⇒3 今後の方向性・改革改善に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】↷ 必要最低限の人件費で実施している
	⑨ 受益機会・費用負担の適正化余地 事業内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか? 受益者負担が公平・公正か?	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】↷ ⇒3 今後の方向性・改革改善に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である ⇒【理由】↷ 不特定多数の市民が集まる図書館にて整備しており公平公正である

3 評価結果の総括と今後の方向性(次年度計画と予算への反映)(PLAN)

(1) 1次評価者としての評価結果	(2) 全体総括(振り返り、反省点)																						
① 目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ② 有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ③ 効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ④ 公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	図書館は、不特定多数の市民が訪れる施設であり、且つ学習意欲の高い市民が訪れる施設であるため、環境に配慮した施設づくりはもとより、環境教育の推進やPRにも効果があった。																						
(3) 今後の事業の方向性(改革改善案)・・・複数選択可 <input checked="" type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 事業統廃合・連携 <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(有効性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(効率性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(公平性改善) <input type="checkbox"/> 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない) 単年度事業であるため、特になし	(4) 改革・改善による期待成果 <table border="1"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td></td> <td>×</td> </tr> <tr> <td></td> <td>低下</td> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </table> (廃止・休止の場合は記入不要)			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持			×		低下		×	×
				コスト																			
		削減	維持	増加																			
成果	向上																						
	維持			×																			
	低下		×	×																			
(5) 改革, 改善を実現する上で解決すべき課題(壁)とその解決策 特になし																							